



「一息（いっそく）に生きる」

副校長 大曾根 努

4月より本校の副校長に着任いたしました大曾根 努（おおそね つとむ）と申します。これまでの歴史と伝統を重んじながら、志茂田中学校の教育活動がさらに充実したものになるよう尽力いたします。保護者の皆様、地域の皆様から温かいご支援とご協力をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

風薫る5月、新緑の香りを運ぶ季節の到来とともに、生徒たちは新しいクラスや先生にも少しずつ慣れ、活動も軌道に乗り始めてきました。また、5月20日（土）に開催予定の「運動会」に向けた練習が始まり、校庭や体育館からはリレーや大縄の練習での大きな声が響いています。登校時に相手の目を見て爽やかな挨拶をする様子や授業や集会での話を聞く姿勢などを見ていると、今まで積み重ねてきたものの質の高さを感じます。



積み重ねが出来る土台、全ての教育活動の基盤となるのが学校生活における「安心・安全」ではないでしょうか。施設や設備面での安心・安全もありますが、それ以上に人間関係における「安心・安全」が成長には欠かせません。生徒相互の関係、生徒と教職員との関係、保護者や地域の皆様と教職員との関係が共感的で相互信頼に基づくものであることが大切であると考えています。

禅の教えで『一息（いっそく）に生きる』という言葉があります。今を丁寧に生きること、その瞬間を一生懸命大事に生きること、という意味があるそうです。「行く末を不安に思わず、過ぎたことをいつまでも悔やまず、未来も過去も、心から手放し今に生きる。」どんな苦しい状況にあっても、今ここで何をすべきかを考え、それに集中できれば心は乱れないという教えです。「充実」や「幸福」、「感動」は、こうした一瞬の「集中」の中に生まれるのかもしれませんが。生徒たちが一瞬一瞬を大切に、自分を信じて学校生活を送って行って欲しいと切に願うとともにその手助けが出来るよう私自身も「一息に生きて」いきたいと思っています。

GWがあり、不規則な生活になりがちなの時期に肉体的にも精神的にも疲れが始まる頃ですので、これまで以上にご家庭と学校との連携を図りながら教育活動を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本校生徒を見守っていただき、ご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

5月の主な予定

- 8日（月）教育実習始
全国学力状況調査(3)
- 10日（水）安全指導
専門委員会
- 12日（金）評議委員会
- 15日（月）生徒朝会 尿検査2次
- 18日（木）運動会予行
- 20日（土）第63回運動会
- 22日（月）振替休業日
- 23日（火）運動会予備日
- 24日（水）避難訓練
- 26日（金）教育実習終
- 29日（月）眼科検診
- 31日（水）歯科検診(2)

第63回 運動会

日時 令和5年5月20日（土）
生徒登校 8:20 下校予定 15:45
スローガン

『切磋琢磨～いざ出陣！絆を深め 新時代を切りひらけ～』

保護者受付開始 8:10～

受付場所：志茂田小学校保健室前

入場行進・開会式 8:40～

競技開始 9:10～

※保護者参観の制限はありません。

5/20（土）が雨天延期→23（火）の通常授業を実施(弁当)

5/22（月）振替休業日

5/23（火）運動会予備日 給食あり

部活動オリエンテーショ

4月11日(火)に新入生に対し、各部への理解を深めることを目的に、各部の部長会メンバー主催で、部活動オリエンテーションを実施しました。どの部も工夫を凝らし、部の活動を紹介しました。



生徒会 認証式

4月24日(月)の生徒朝礼では朝から全校が体育館に集合し、委員会の認証式が行われました。校長先生より、生徒会長や各委員会の委員長に委嘱状が渡され、スローガンや活動内容を発表しました。

【生徒会・各委員会のスローガン】

生徒会 ～ 一味同心 ～

生徒会だけで目的に向かうのではなく、生徒一人一人がこの学校を過ごしやすく、より良くしていこうという共通の目的をもっていこうという意味。

学級 志は高く、学年の壁は低く 裏でも表でも支える志茂田の大黒柱

学芸 本を通して世界を知ろう

生活 志茂田中 あいさつの声で 目を覚ませ

保健給食 手を洗い残飯ゼロに保給委員

広報 ストレスフリーの放送・掲示

体育 それいけ！明るくパワフル体育委員
～みんなが運動を好きになれる環境を創る～

美化 Let's clean キュキュツと志茂田



大田区学習効果測定

4月28日(金)に全ての学年が国語・社会・数学・理科・英語の5教科で大田区学習効果測定(前学年の内容)を実施しました。測定結果は、個人票として一人一人にお返しする予定です。学校では、結果をもとに、これからの学習を充実させ、生きる力の源となる基礎である学力を確実に定着させることができるよう授業改善に役立ててまいります。